

慈愛の種を播きましょう
SOW THE SEEDS OF LOVE

IBARAKI ROTARY

Club Weekly Bulletin

RI第2660地区 茨木ロータリークラブ 創立 昭和34年(1959年)12月23日



事務局 大阪府茨木市上中栄一丁目9-20 茨木商工会議所 TEL.(0726) 22-2255 〒567-0881
 例会 毎水曜日12時30分 いばらき京都ホテル 茨木市中穂積一丁目1-10 TEL.(0726) 20-2121
 会長/藤井 實 幹事/中西 勲 会報委員長/秋山 勤
 委員/山本、日野岡、森下、今村



姉妹クラブ:台北西北区扶輪社
 友好クラブ:インドネシア・チネレRC

No.3 平成14年 7月24日

本日の卓話
 7月24日(水)
 「スペインで感じたこと」
 秋山 勤 会員

例会記録

第2106 回例会 7月17日(水)曇雨
 ロータリーソング「街に灯を」斉唱

会長の時間 藤井 實 会長

皆さん今日は。最近、日本経済不況につき、私も多忙で昨日は岡山、広島、明日からは横浜、千葉、来週は中国へ一週間出張となっております、なかなか橋本会長の良きアドバイスが守られておりません。

そんなことで今日のお話は、今朝、私共の会社の朝礼で海外部・女子社員の講話の一部を援用してみたいと思います。

彼女の話では、豊中の家の近くにお寺があり、小さい時分であったが、その掲示板に『学びの根は苦し、されどその葉は甘し』との教えがあり、これらを永く心に持ち続けて今日に至ったとの話がありました。本人は大阪外大卒の社員ですが、英語、中国語を使っての仕事の上においても、この心を大切に持ち続けて来て今日に至っているとの事です。昔から『門前の小僧、習わぬ経を読む』とある様に、今昔を通じてその人々自体が良いこととして取り入れるか、取り入れないかは自由だが、やっぱり一つのことを大切に継続していくことの大切さを物語っています。

出席報告

第2106 回例会			前々回(第2104 回)		
会員数(免除)	出席	欠席	出席率	欠席	補正出席率
39(14)	17	8	68%	1	96%

その昔、沢庵和尚が柳生宗矩に剣禅一如を説いた時に『不動の心』とは『無明住地煩惱』と話しました。明らかでない心は、地に足がつかず、常に心が迷うと説いています。

一方、人間の生活にも、四苦八苦と言うことが多々ありますが、仏教では四苦は心の悲しみ、怒り、迷いや絶望(『愛別離苦・怨憎会苦・求不会苦・五陰盛苦』)などと言っており、心に明るさや、楽しさ、希望、喜びがあれば、四苦にならないと言われています。

私もこの間、雨の中で久しぶりにゴルフをやりました。この日、どうしたことが、ハーフはパープレイ、2バーディと大雨の中でもベストスコアでした。大雨の中、人によれば面白くなくて苦痛の人も多いのですが、その人が雨中でも楽しくて好きだとなれば、心の苦痛と体の苦痛が減少することがあります。

この不況期、水の流れ、世の中の流れ、経済の流れは、日々大きな変化を生じております。これらの諸事に対して、心の苦痛を取り去り、時のスピードに合わせた行動が必要になって来ております。お互い、般若心経の終わりにあります釈尊が弟子に教えた『ギャーティ、ギャーティ、波羅ギャーティ』の如く、スピードを上げての修行を積んで参りましょう。

幹事報告 掛谷建郎副幹事

1、例会変更(北摂11RCの例会変更)

- 1) 摂津 RC : 8/16、12/17、1/3、5/2 休会
(定款により) ビジター受付なし
- 2) 高槻東 RC : 8/16、12/27、2/14、5/2 休会
(定款により) ビジター受付あり

2、RI及び2660地区連絡事項

- 1) 久保会員に地区青少年活動委員会委員の委嘱状
- 2) ロータリー・ワールド 2002 年第1号
- 3) 2002 - 03 年度のための地区協議会記録 10 冊
- 4) 2002 - 03 年度地区委員会活動計画書 4 冊
- 5) 第16回 JGFR 東京大会の案内

11/11(月) - 12 於：小金井 CG

3、木市、他RCよりの依頼事項

- 1) 内海中学校サッカーチームの来茨の案内
7/13(土) 13:00 - 14:00 於：北中学校
- 2) 千里メイプル、千里RCより会報

委員会報告

青少年・RA委員会

中江達雄委員長

去る7月15日夜、茨木東RCのRA委員長の呼びかけにより、3RC合同RA委員会第1回会議開催、茨木RCから7名出席。3つの目標に向けて、推進することを申し合わせました。

1. RAC 会員増強の応援をする
2. 合同委員会は、3ヶ月に1度開催する
3. 会員増強の運転資金3万円を拠出する

インターネット・コミュニケーション委員会

野口健一副委員長

今回のウィルス侵入では、多勢の方々をお騒がせして申し訳ありません。今回のウィルスは、W32Elekem、KlezEと命名され、最近世界を駆けめぐり、奇数月の6日に発症する新しい形の厄介なものでした。インターネット閲覧ソフトのちょっとした未防備部分に進入し、古いワクチンでは防ぎ切れない様です。事務局には最新のワクチンソフトを入れましたので、大丈夫です。会員の方々も、ワクチンソフトを入れたり、閲覧ソフトをInternet Explorer(0.6)以上の最新版に更新されます様お勧めします

親睦活動委員会

吉江達郎委員長

第6回JGFR大阪大会の案内

会期：平成14年9月9日(月)

会場：茨木カントリー倶楽部 東・西(36H)

茨木RCがホストに当たっていますし、クラブゴルフ同好会のコンペを兼ねますので、多数の方の参加をお願いします。

卓話

「年間計画報告」

プログラム委員会

橋本秀雄委員長

方針)

S.A.A. 親睦活動委員会の協力を得て、楽しい例会プログラムを実行する計画。

計画)

1. ロータリーに関連する各月間に指定された行事に合わせて、各委員会の委員長に卓話をお願いする。
2. 例会の卓話は原則として会員自身にして頂き、都合により他の方に依頼する場合は会員負担でお願いする。

会員皆様のご協力よろしく。

規定情報委員会

橋本陽二委員長

方針)

2001年度RI規定審議会で規約の大幅な改定がされた。そして前年度の6月第二例会後臨時総会を開催して、クラブの規約が改正された。

しかし、年度末でもあり十分な啓蒙の機会がなかったので今年度は改正された規約について啓蒙を図りたい。又、新入会員の研修についても、入会者があるごとに情報集会を開催し、実施していきたい。

計画)

1. 例会及び会報を通じてロータリー情報を提供する。
 2. インターネットを活用し、速やかに情報の伝達を行う
 3. 改訂したクラブ規約の啓蒙を図る。
 4. 情報集会を開催し、ロータリーに関する議論を行い、ロータリー活動の活性化を図る。
- 特に入会3年未満の会員については義務出席とする

S.A.A

野田征夫委員長

方針)

本年度は、会員数も39名と、近年にない小数でスタートすることになりました。これはクラブ運営にも少なからず影響することでしょう。それだけに、SAAとしては、幹事・プログラム・親睦活動・出席などと連携をとりながら、これまで以上に例会を意義あるものにし、その結果、出席率を高め、会員の出会いを増やし、会員相互の交流のより、情報の交換や友情を深められるよう努めたい。また、例会の途中退席にしても、例会の雰囲気壊すだけでなく、ロータリー活動の原点ともいえる例会を重視していただくため、ビジターやメンバーの理解を得られるよう努める。

計画)

1. 活動方針に則り、プログラム委員会と協力し、例会を意義あるものにするため、内容を十分検討し、例会のグレードを高めるよう努める
2. 中途退席を抑止するための啓蒙に努める。
3. ロータリーソングの斉唱について、03-04年度の国際大会を控え、十分歌詞が理解されるよう、楽譜やテープの配布を検討するとともに、ソングの選曲に配慮する。
4. 例会の出席率を高める為に、出席委員会と協力し、対応を協議する。
5. 会員数の減少により、ニコニコ収入も減少傾向にあるが、収入は奉仕活動の原資であるので、200万円以上を目標に、皆さんにご理解ご協力をいただく。

職業奉仕委員会

山田慶子委員長

方針)

会員が職業を通じて社会に奉仕する。基本理念を常に頭におき、実践できる様推進してまいります。

計画)

1. 会員又地域内での職場見学を実施
2. 例会において職業に関する卓話を行う
3. 他の委員会と連携し運営する。

社会奉仕委員会

坂井正純委員長

方針)

ロータリアン一人一人が「超我の奉仕」を実証し、地域社会に住む人々の生活の向上を目的として、公共のために奉仕活動をする。

1. 高齢者の社会参加の手助け
2. 青少年の育成
3. 身障者への援助
4. 奉仕活動において他団体との共同参加を促進する
触媒

計画)

1. 行政主催の各種地域活動の参加
2. 献血運動
3. 職業奉仕と共同での事業

青少年・RA委員会

中江達雄委員長

方針)

この期は特にRA大阪大会のホストを茨木RAが担当するので、茨木RC合同の特別委員会を設置して援助、指導を行う。

計画)

1. 会員増強は絶え間なく応援するが、卒業したOB、OGの組織化を推進する。
2. 茨木RAの例会、理事会へロータリアンの出席割当をして協力を依頼する。
3. 例会以外の2660地区大阪地区の会合にもロータリアンの参加を要請していく

国際奉仕委員会

久保義誓委員長

方針)

1. 出来るだけ多くの人々との世界交流を通じて、国際親善及び奉仕活動を中心に世界平和の実現に向けて活動を行う。
2. 姉妹クラブ及び友好クラブとの交流を密にし、国際交流・国際親善に努める。

計画)

1. 姉妹クラブの台北西北RC42周年への参加
2. ジョクジャカルタRC、及びチラチャRCへ医療器具支援
 - ・ 人口透析器(携帯用)
 - ・ エコー機中古医療器可

貧しい地域への自立支援の為の回転ローンの設立

米山奨学委員会

島津禮次委員長

方針)

あらゆる分野でグローバル化が要望される今日、とりわけ、密接な関係にあるアジア周辺諸国との交流、理解を深めることに貢献できるわが国独特の奨学制度であること、更にただ単に奨学金を支給して、留学生を支援するというだけでなく、留学生の日常生活における相談や、指導を行うカウンセラー制度を持つ、優れた奨学団体であることを会員に周知させ、地区の目標寄付額の達成に努力する。

計画)

米山功労者、米山ファンドFIIロー、準FIIローの何れかに、全会員が該当することに努め、特別寄付一人10,000円以上の達成を図る。

ロータリー財団委員会

小池 明委員長

方針)

本年度の優先活動に上げられているポリオ・プラスの完結と成功に努力する。

ロータリー財団の人道的、教育的各プログラムへの積極的参加。

計画)

1. 一人当たり70ドル(約1万円)協力をお願いする。ポリオ征服には8000万ドル必要とされている一年限定緊急キャンペーンである。又RC100周年に花を添えることになる。
2. 財団活動の存続と発展 財政寄付 明確で明白な結果寄付と実質的参加はロータリー財団の生命源であることを会員に伝えていきたい。
3. ロータリー100周年の2004年に向かってニコニコ収入の有効活用をお願いしたい。

ニコニコ箱

河原崎 篤副 S.A.A

ホームクラブ皆出席

橋本(秀)

会員のスピーチの短縮にご協力をお願い申し上げます

SAA一同

本日計 12,000円

累計232,000円

次回卓話

「新入会員自己紹介」

谷川孫次会員